

2016 全国高齢者集会

社民党福島みずほ副党首あいさつ

どうも皆さん今日は。2016 全国高齢者集会おめでとうございます。

私は、この集会に来ると毎年凄まじいパワーを貰うので、むしろ先輩の皆さんに励まされている気がします。先ず、参議院選挙の御礼から申し上げます。厳しい選挙でした。みなさん達が沢山力を与えて下さったことに心から感謝を致します。どうも有難うございました。26 日から臨時国会が始まりました。今国会、補正予算、TPP 承認どうするか、残業代ゼロ法案、成立させてはならないそんな国会です。

2 点申し上げます。一つ目は社会保障のことです。阿部会長から、年金、医療・介護について熱のこもったお話がありました。そのとおりです。先日社民党に退職者連合の阿部さんをはじめ皆さんが要望書を持ってこられ、単身の女性の貧困問題や、女性の問題についても要望を頂きました。この中身はその通りだと思います。安部内閣は、社会保障の自然増 5000 億円に抑制する。これは小泉構造改革の毎年 2200 億円カットしたこととどこが違うのか、私は厚生労働委員会にずっと所属していて医療、介護、年金、生活保護がバッサバッサ切られていくことを国会で経験しています。

年金について一言話します。皆さんたちの貴重な年金積立金が半分も株に投入されて 2015 年と今年 4 月から 6 月で合わせてなんと 10 兆円損をしています。貴重な積立金を博打（ばくち）に使うのはどうでしょうか。安心できる、少なくともポートフォリオを組み替える、あるいは株に投入する割合を減らしていく、最終的にはアメリカのように止めるべきだと思いますが、止めない限り年金積立金株で損して、年金を支給できません、そんな将来になると思っています。

介護についても一言聞いて下さい。先ほど阿部会長からもありました。要支援 1、2 の通所と訪問サービスが切り離され、地域包括ケアシステム移行になりました。今、厚生労働省の審議会の下では、要介護 1、2 を介護保険給付から外す議論が進んでいます。私の母が介護保険のお世話になっています。要介護 1、2 は果たして軽度でしょうか。支給をしない介護保険給付から外して、高齢者が安心して暮らしていくことが出来るのでしょうか。このためにこそ介護保険制度を設けてきた。皆さんどうか、退職者連合の皆さん将来絶対にこれ以上、介護の改悪が起きないように一緒に頑張っていこうではありませんか。

そして次に平和と憲法について聞いて下さい。安部首相の所信表明演説中に自民党議員らが、スタンディングオベーションをしました。非常に違和感を持ちました。国会が内閣の言いなりになり続けていいのでしょうか。単なる翼賛機関になって本当にいいのでしょうか。先ほども阿部会長からありました。昨年、安保

関連法、戦争 強行され、退職者連合の皆さん本当に沢山いろんな機会に国会に来てくれました。憲法違反の法律は廃止しかありません。そして、秋にスーダンPKO駆けつけ警護がおきる。このことをなんとしても集団的自衛権戦闘合意がおきないように止めていくことを一緒にやって行きたいと思っています。沖縄では辺野古の新基地、高江反対、沖縄の民意です。でも、福岡高裁那覇支部は県側を負してしまいました。三権分立はあるのか。裁判所が総理大臣と同じことを言って本当にいいのか。そう思います。怒りに震えました。今高江では、ヘリパット建設、オスプレーの離着場建設がまさに無法状態で行われつつあります。これは沖縄差別だ。あるいは自民党が言っている緊急事態宣言こそ、憲法改悪の先取りだと私は現地で思いました。こんなことを許したら地続きに人権も侵害される。そんな闘いと連携をしながら日本全てで平和的生存権が保障される。そんな闘いを一緒にやっていこうと思っています。

衆参で残念ながら3分の2を改憲勢力が占めました。先ほど野田幹事長からもありましたように、プーチンさんと12月に山口県で会った後、年内解散、あるいは来年解散総選挙、或いは来年12月に解散総選挙があるのではないかと云われています。圧倒的に3分の2を占めた安倍内閣は、解釈改憲から突き進むようとしています。改憲草案は権力を縛るものでなく、国民を縛るものであり、本当の憲法ですらありません。

戦後労働運動を社会運動、地域運動、平和運動を経験されてこられた先輩の皆さん、運動をやり続けて地域でやってみえる皆さん、一緒に憲法改悪を阻止していこうではありませんか。どうか先輩たちをお願いします。未来の子ども達に戦争も原発もいりません。社民党は社会民主主義、脱原発、護憲、辺野古・高江の基地建設反対の立場で皆さん達と、先輩の皆さんと沢山の国民の皆さんにもっともっと働きかけて安倍政治を一緒に代えていきたい。みんなが安心して年を取ることが出来る社会を全力でつくつていきます。皆さんに心からお願いです。平和で揺るがない皆さん、労働運動で頑張つてこられた皆さん、どうかこの政治を変える立場で頑張り合おうではありませんか。社民党も頑張る決意を申し上げ心からの連帯のあいさつとさせていただきます。

長生きして憲法改悪を阻止していきましょう。

以上